



GALLERY HEPTAGON  
HEPTAGON WORKS GALLERY and LIVING

Press Release 2024.5/30

## 伴哲生・木ノ戸久仁子 二人展 「レイバイバイマイセルフ」 開催のご案内 *Tetsuo BAN/Kuniko KINOTO exhibition -Sleep with moon by myself-*

このたび、ギャラリーヘプタゴンにて伴哲生・木ノ戸久仁子二人展「レイバイバイマイセルフ」を開催いたします。

-展に寄せて／伴哲生・木ノ戸久仁子-

---

2024年。

そう言われてみればいつもそんなはずの謎の変化を遂げ年を明けました。

はや半年。

良いとか悪いとか、そういう問題なのか、芸術ってなんだっけ、なんだっけ。

我々は何度も対話を続けています。

生業にしている工芸という仕事。商品、生活。

工芸という仕事に不可欠な「物性」と向き合い、

作品という目に見えたり触れたりするものに変換する行為の中に、

かつての人類が当たり前に来てきた行為が重なるかもしれない。

なんとなく石を積んだら祈ってしまったこと。

壺にものをいれて熟れと変化を待ったこと。

月をみて月からみた自分を思ったこと。

さまざまな境界の曖昧ななか、

見えているものと見えていないもの、

良しとされていたもの、

委ねたり反発したり。

すがってみたり。

ワレワレのつくるものが、この場所と時間に繋がった時に何が起こるか

その現象を見ることができればと願っております。

どうぞご高覧下さい。

---

### 【展覧会詳細】

会期 | 2024年6月22日(土)～6月30日(日) ※6/22(土)17:00～オープニングパーティーを行います。

時間 | 12:00～18:00

休廊日 | 6月27日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL: 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com

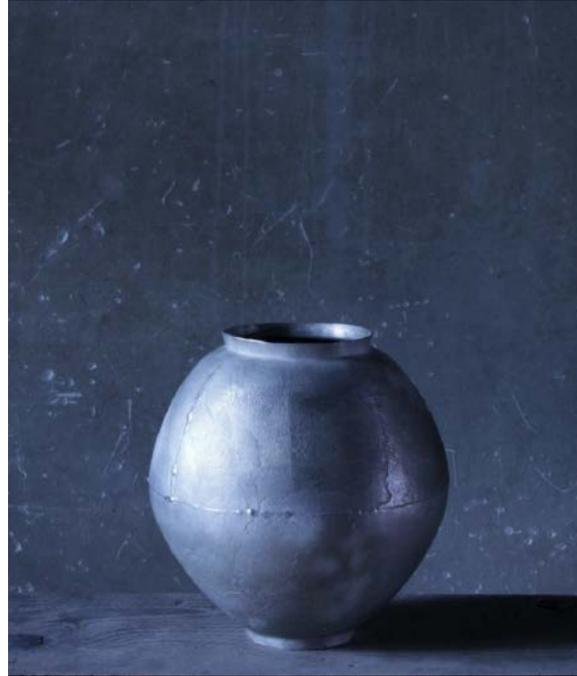
お問い合わせ | ギャラリーヘプタゴン / 佐山晶子



【伴 哲生】



《脚付き、石、花器》2024 約 150×80×80mm



《壺》2024 約 280×280×300mm



過去の展示風景

金属の仕事は、緻密な設計によって形を作ることが必要になってきますが、自分の製作は、錫と言う金属の特性も伴い、目標がありそこをめざしていくという形ではない方法で、ものを作っている状況があります。

そこに錫の魅力を感じることが出来る部分であり経年変化や弛さを、受け入れてくれる部分があると思います。

現代の日本では、錫の食器は、あまり馴染みのないものですが、歴史的にみるととても親しみのある素材です。

陶器のような多様性や色を見せるのは難しい部分でもあり、炎や重力の力を借りられないところはありますが、そこでどういう表現が出来るのか、考えながら製作しています。

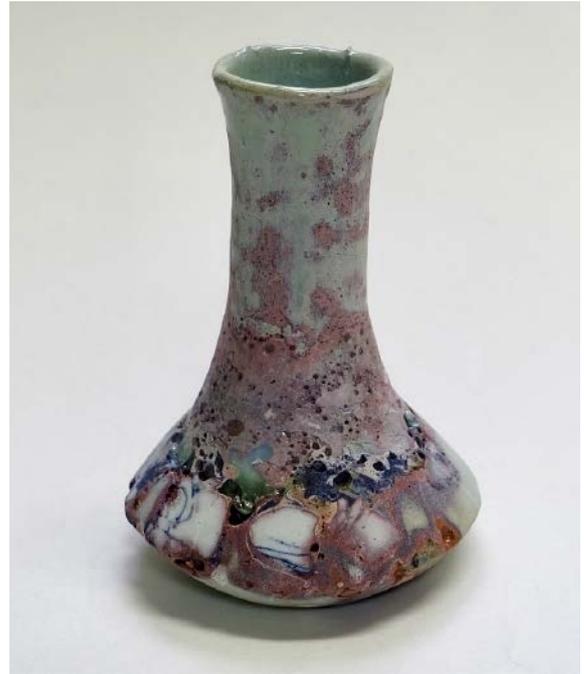
伴 哲生 BAN TETSUO  
1982年 大阪府堺市生まれ  
2004年 大阪芸術大学卒業  
2011年 大阪工芸展受賞  
2019年 奈良に工房をかまえる

個展・グループ展 多数

【木ノ戸久仁子】



《○× まるばつ》2024 陶 360×360×150mm (各)



《花器》2024 陶 70×130×70mm



《稀晶石》2024 陶土 フリット 100×70×100mm

人間が石を作る。

陶芸の技法を用いて石を作っている。石を作る過程に於いて自らの妄想や想像を重ねる事で自然界には存在しない石を作りたい。

人工とは何か？自然とは何か？

人が出来る事はどこまで自然の圧倒的を纏えるのか。

自分なりの人間賛歌でもある。

身体を使いながら考えたい。

木ノ戸久仁子 KINOTO KUNIKO

1976 滋賀県に生まれる

1995 登り窯窯元宗陶苑にて作陶を始める  
若手オブジェ集団SEEDSに参加

1998 ニュージーランドにて一年間作陶

2001 信楽窯業試験所釉薬科 修了

現在、比叡平（滋賀県）にて制作

1999,2001,2007 はねうさぎ（京都）

2004,2009 陶園（信楽）

2007,2009 小原ギャラリー（信楽）

2018 京都瑞鳳堂（京都）かまーとの森（滋賀）、織部下北沢店（東京）

2020 白白庵 企画 個展「世界石化計画」（東京）

2021 白白庵 企画 個展「続 世界石化計画」（東京）

2022 白白庵 企画 個展「世界石化計画 III」（東京）

2023 白白庵 企画 個展「いつかの石器時代」（東京）

他グループ展多数

2008 第19回秀明文化基金賞